

平成27年度事業報告

ニュースレターの発行、精神保健シンポジウム、精神障がい者の絵画展及び精神障がい者のスポーツ活動支援の実施により、府民のこころの健康の保持増進を図り、府民の精神障がい者に関する理解を深め、精神障がい者の社会参加の促進を目的とする。

- (1) ニュースレターの発行 平成28年3月発行 (5,000部)

ニュースレターを発行し関係機関に配布した。

- (2) 精神保健福祉シンポジウムの開催

日 時：平成27年11月14日 (土) 15:00～17:00

会 場：御堂会館 南2階ホール

内 容：考えてみませんか？働く人のメンタルヘルスVI～精神医療現場での臨床心理士の役割～

講演1 アナウンサーから臨床心理士へ ～精神科医療の中での臨床心理士の取り組みの実際～

講師：おおさかめんたるへるす研究所臨床心理士 関根 友実 氏

講演2 精神科医療のなかで臨床心理士を続けてきて ～チームの中での役割と視点の変化～

講師：甲子園大学大学院教授 安村 直己 氏

参加数：100人

- (3) 精神障がい者のスポーツ支援

フットサル講習会

日 時：平成27年9月25日 (金) 場 所：河内長野市民総合体育館 参加者：28人

日 時：平成28年3月11日 (金) 場 所：河内長野市民総合体育館 参加者：26人

日 時：平成28年3月18日 (金) 場 所：ダイヤモンドフットサルパーク岸和田 参加者：30人

- (4) 第1回国際フットボール大会協賛

日 時：平成28年2月27日 (土) 場 所：Jグリーン堺

参加数 出場者：100名 観客：400名

- (5) 収支改善計画

ニュースレターに入会案内を掲載するなどして会員を募集した。

会員への事業案内送付時に会費納入等を督促した。

平成28年度事業計画

ニュースレターの発行、精神保健シンポジウム、精神障がい者の絵画展および精神障がい者スポーツ活動支援の実施等により、府民のこころの健康の保持増進を図り、府民の精神障がい者に関する理解を深め、精神障がい者の社会参加の促進を目的とする。

- (1) 府民への精神保健福祉名関する知識の普及啓発に関するニュースレター等の発行事業

内容：府民のこころの健康の保持増進を図るため、府民への知識の普及啓発に関する情報提供として「大阪精神保健福祉協議会だより」を発行する (年1回 5,000部)

配布方法：大阪府こころの健康総合センター、大阪市こころの健康センター、堺市こころの健康センター、府内保健所、保健センター等の行政関係機関、大阪府医師会、大阪精神科病院協会、大阪精神科診療所協会、大阪府精神障害者家族会連合会、精神障害者社会復帰促進協会等の関係団体に配布し一般府民に提供する。

- (2) 府民への精神保健福祉知識の普及啓発に関する講演会事業 (一社) おおさかメンタルヘルスケア研究所と共催

内容：府民のこころの健康の保持増進を図るため、府民への精神保健福祉知識の普及啓発に関する精神保健シンポジウムを開催する。日常生活の中で多くの人に関心を持っているような精神保健福祉の話題・課題について、精神科医等の講演や、精神保健福祉士、心理士、保健師等実際に活躍

されている関係者、あるいは当事者の意見を聴き共に考え、府民のこころの健康の保持増進について理解を深める。

日 時：年1回（未定）

会 場：大阪市内

対象者人数：一般府民・150～200人(会場により異なる)

周知方法：大阪府こころの健康総合センター、大阪市こころの健康センター、堺市こころの健康センター、府内保健所、保健センター等の行政関係機関、大阪府医師会、大阪精神科病院協会、大阪精神科診療所協会、大阪府精神障害者家族会連合会等の関係団体にチラシ配布、メディアへ情報提供する。

参加費：無料

チラシ発行部数：4,000部

(3) 精神保健福祉地域活動支援事業

◎こころの絵画展開催（一社）大阪精神科病院協会と共催

内 容：地域で暮らす精神障がい者の余暇の充実を図り、生活の広がりを目指す。

日 時：年1回 エルおおさか ギャラリー1

◎フットサル交流（講習会・交流試合）事業

内 容：精神障がい者のスポーツ支援としてフットサル地域講習会を開催し普及に努める。

大阪府南部への普及を目的に、大阪府のフットサル交流会参加チームの育成を支援する

河内長野地区 主管 地域活動支援センター こころっと

岸和田・泉州地区 主管 地域活動支援センター かけはし

日 時：年4回 河内長野市、岸和田市・泉州各市町 9月～3月

(4) 収支改善計画

個人会員及び特別並びに団体会員の獲得を図り組織の活性化に努める。

会費滞納への対応として督促に努める。

事務費等の節約に努める。